

[illegible]

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数	
病院			一般病床	床
			療養病床	床
			[医療保険	床]
			[介護保険	床]
			精神病床	床
			感染症病床	床
			結核病床	床
診療所	野々田小児科	安城市住吉町七丁目23番地3	一般病床	床
			療養病床	床
			[医療保険	床]
			[介護保険	床]
介護老人 保健施設			入所定員	名
			通所定員	名

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考

- (3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 4年 8月 8日 令和 3年度決算の決定

令和 5年 2月 21日 令和 5年度事業計画の決定

〔様式3-2〕

法人名 医療法人 静 陵 会
所在地 安城市住吉町七丁目23番地3

※医療法人整理番号 966

(※ 上記は記載する必要なし)

貸 借 対 照 表

(令和 5年 6月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
Ⅰ 流 動 資 産	314,623	Ⅰ 流 動 負 債	2,541
Ⅱ 固 定 資 産	167,376	Ⅱ 固 定 負 債	
1 有 形 固 定 資 産	166,233	負 債 合 計	2,541
2 無 形 固 定 資 産	300	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	842	科 目	金 額
		Ⅰ 出 資 金	19,500
		Ⅱ 積 立 金	459,958
		Ⅲ 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		純 資 産 合 計	479,458
資 産 合 計	481,999	負 債 ・ 純 資 産 合 計	481,999

法人名 医療法人 静 陵 会
所在地 安城市住吉町七丁目23番地3

※医療法人整理番号 966
(※ 上記は記載する必要なし)

損 益 計 算 書
(令和 4年 7月 1日 至 令和 5年 6月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	120,650
2 事業費用	94,480
本来業務事業利益	26,170
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業利益	26,170
II 事業外収益	1,988
III 事業外費用	34
経常利益	28,123
IV 特別利益	
V 特別損失	
税引前当期純利益	28,123
法人税等	312
当期純利益	27,811

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

〔様式2〕

法人名 医療法人 静 陵 会
所在地 安城市住吉町七丁目23番地3

※医療法人整理番号

--	--	--	--	--

 966

(※ 上記は記載する必要なし)

財 産 目 録
(令和 5年 6月30日現在)

1. 資	産	額		481,999 千円
2. 負	債	額		2,541 千円
3. 純	資	産	額	479,458 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	314,623
B 固 定 資 産	167,376
C 資 産 合 計 (A + B)	481,999
D 負 債 合 計	2,541
E 純 資 産 (C - D)	479,458

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土	地	(■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))
建	物	(■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

〔決算様式6〕

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 静 陵 会
理事長 野々田 亨 殿

私は、医療法人静陵会の令和 4年会計年度（令和 4年7月1日から令和 5年6月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実はありません。

令和 5年 8月 4日

医療法人 静 陵 会
監事 大沢 新 印